

令和元年度国立大学法人東京海洋大学第2回役員会議事要録

日 時 令和元年5月17日（金）14時55分～15時30分

場 所 東京海洋大学役員会議室（品川地区）

出席者 竹内学長、東海理事、黒川理事、宮原理事

陪席：堀内副学長（兼 事務局長）、青山監事、久保田監事

事務担当者：中里総務部長、溝部財務部長、清水学務部長、五十嵐企画評価課長ほか事務関係者

議 事

【審議事項】

1 国立大学法人東京海洋大学における禁煙対応について

学長から資料1に基づき、国立大学法人東京海洋大学における禁煙対応について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2 役員の兼業について

資料2に基づき、役員の兼業について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3 サラダサイエンス寄附講座の体制について

東海理事から資料3に基づき、サラダサイエンス寄附講座の体制について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・今後、新たな寄附講座を開設する際に、サラダサイエンス寄附講座が良いモデルケースとなるだろう。

4 東京海洋大学基金の状況について

学長から資料4に基づき、東京海洋大学基金の状況について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

監事からの主な意見等は以下のとおり。

- ・執行計画のとおり執行してもまだ残額があるが、その残額についても執行の予定があるのか。

上記の意見に対し、学長から以下のとおり説明があった。

- ・残額についても今後一部を執行することを予定しているが、余裕金は運用に回していくことを考えている。

5 旧藤が岡宿舎の売却方法について

堀内副学長から資料5に基づき、旧藤が岡宿舎の売却方法について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

【報告事項】

1 役員の兼業について

資料6に基づき、役員の兼業について報告があった。

2 東京海洋大学校友会総会及びホームカミングデーについて

学長から資料7-1～7-2、参考資料に基づき、東京海洋大学校友会総会及びホームカミングデーについて報告があった。

3 平成30年度卒業・修了者の進路状況について

学長から資料8-1～8-3に基づき、平成30年度卒業・修了者の進路状況について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・業種の分類が古いのではないか。

上記の意見に対し、学長及び黒川理事から以下のとおり説明があった。

- ・文部科学省の学校基本調査に基づく分類となっており、その分類は総務省の日本標準産業分類によるものとされている。

以上

配付資料

○平成31年度第1回役員会議事要録

- 資料1 国立大学法人東京海洋大学における禁煙対応について（案）
- 資料2 役員の兼業【審議】
- 資料3 サラダサイエンス寄附講座の体制について（案）
- 資料4 東京海洋大学基金平成30年度収支決算書及び令和元年度執行計画
- 資料5 旧藤が岡宿舎の売却方法について（案）
- 資料6 学長の兼業一覧【報告】
- 資料7-1 東京海洋大学校友会 総会・ホームカミングデー
- 資料7-2 東京海洋大学校友会総会及びホームカミングデーの開催について
- 参考資料 東京海洋大学校友会
- 資料8-1 平成30年度卒業・修了者の進路状況
- 資料8-2 就職先の上位ランキング（平成30年度）
- 資料8-3 業種別就職状況一覧